第 173 号　2018. 7 . 10

相互扶助
団　結
共存共栄

鐵工会だより

発行　協同組合 島根県鐵工会

〒690-8567　松江市西津田 一丁目９番50号
☎（松江）0852
□鉄鋼営業部鉄鋼 24-2530
　板金 24-2528
□工 機 営 業 部 24-2529
□建 材 営 業 部 24-2531
□総　　務　　部 24-2156
□企　　画　　部 24-2157
□関連団体事業部 24-2157
□内 陸 倉 庫 24-2155
□中 部 営 業 所
〒699-0406 松江市宍道町佐々布868-54
☎ 0852-66-3010
□出 雲 営 業 所
〒693-0017 出雲市枝大津町21-3
☎ 0853-22-9288
□浜 田 営 業 所
〒697-0006 浜田市下府町327-55
☎ 0855-22-1888

地域の未来をつくる ものづくり産業への期待

島根県商工労働部長　新　田　典　利

平素より、協同組合島根県鐵工会様、また会員企業の皆様には、本県の商工労働行政の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。また、今年は鐵工会設立から80年を迎えられるということで、県内産業の発展に長年にわたりご貢献いただいていることに対し、あらためて感謝いたします。

さて、日本経済は緩やかな景気回復基調にあり、県内経済につきましても企業の生産活動は総じて持ち直しの動きが続いておりますが、一方で、県内企業の持続的な維持・成長に向けては、大きな課題が顕在化している状況ではないかと考えています。

まず一つ目の課題として、人手不足が経営上の不安要素となっていることです。生産年齢人口の減少や企業の旺盛な採用意欲により、県内では高い有効求人倍率が続いる状況にあり、人材を確保できないことが受注の制約要因になっているという話もお聞きします。

県では人材確保対策として、若年者向けには、県内外の学生と県内企業職員との交流会や、県内大学・高専では低学年時から県内企業の理解を促す取り組みを新たに行っています。また、平成27年度に働く意欲を持つ中・高齢者向けに開設した「ミドル・シニア仕事センター」に続き、本年５月には女性の就労に関するワンストップ窓口である「レディース仕事センター」を松江市、浜田市に開設しました。

また、働きやすい雇用環境の整備などを進めていくため、社労士等の専門家を派遣する事業や出産後の職場復帰奨励金の拡充などを行うとともに、県庁の雇用対策課内に「多様な就業推進室」を設置し、従業員の確保・定着化を一層推進してまいります。

人材不足を補完する生産性向上については、製造現場での実践的な基礎知識を学ぶ「ものづくり新人育成塾」の開催や、退職された熟練技術者を指導者として企業に派遣する事業などを開始しました。また、IoTなどの技術を活用した生産力の強化も継続して支援してまいります。

二つ目の課題として事業承継があります。県内の事業所数は、平成18年の約３万９千事業所から平成28年には約３万５千事業所へと1割以上減少していますが、廃業された事業所と同規模の雇用の場を新たに創出することは容易ではなく、地域経済にとっては大きな損失です。県内企業を対象としたアンケート調査によると、廃業をお考えの経営者からは、「適当な後継者がいない」との回答が多く、今後廃業が進む大きな要因になると考えられます。

こうしたことから、県では商工団体と連携して「事業承継推進員」を配置し、各種相談や承継計画策定の支援などを行っています。

また、専門アドバイザーの無料派遣、事業承継を契機とした体制整備等に対する補助制度も設けていますので、ぜひご活用ください。

三つ目の課題として、新分野への参入や新製品開発などの新たな取り組みの促進があります。

昨年施行された地域未来投資促進法は、将来成長が期待できる分野での需要を域内に取り込むことによって、地域の成長発展の基盤を整えることを目指すとの理念のもと固定資産税の減免などの優遇策を設けていますが、県も同法と連携する形で、地域への経済波及効果が期待できる取り組みに必要な設備投資等に対する補助制度を設けました。

また、県内企業が連携し製品開発や販路拡大を行うことも重要になりますが、９月に鐵工会様が主催される「島根ものづくりフェア」には、県内外から多数の企業が出展されるとお聞きしております。この機会にネットワークを広げ、新たな取り組みや販路拡大に結び付けていただきたいと思います。

その他、中小企業制度融資については、資金メニュー、融資利率、融資限度額などの融資条件を見直し、また、県の政策に連動する設備投資等に対する資金も新たに設けましたので、お近くの金融機関にご相談ください。

さて、今後の経済情勢は、米国の関税引き上げや政策金利の引き上げに起因する貿易摩擦や新興国からの資金流出なども予想され、その動向は見通しにくい状況だと感じています。

10年前には、リーマンショックが起こり、県内経済にも大きな影響を与えましたが、同時にこの10年の間にスマートフォン、電気自動車、航空機、AI・IoTを活用した製品の市場拡大などにより、ものづくり産業を取り巻く環境は大きく変わりました。

こうした変化に対応するためには、会員企業の皆様がグローバルな視点を持ちながら新たな挑戦に取り組んでいただくことが必要であり、またそうした取り組みが若者が夢をもって働くことができる魅力のある雇用の創出へつながっていくものと考えています。

ものづくり産業は、地方創生の最重要課題である優良な雇用の場を創出することができ、また地域への経済波及効果が高い重要な産業です。地域の未来をつくる会員企業の皆さんの前向きな事業展開を期待しています。

県としましては、皆様の取り組みを県内外の支援機関等と連携しながら一体となって支援することにより、「子育てしやすく 活力ある 地方の先進県 しまね」を実現してまいりたいと思います。

今後とも一層のご協力をお願いいたします。

祝 栄えある黄綬褒章受章

有限会社後藤板金　代表取締役　後藤重夫氏が、平成30年の春の褒章におかれまして、永年に亘る建築板金業界の業務精励により、平成30年５月15日に栄えある「黄綬褒章」を受章されました。

後藤重夫氏は、国宝や重要文化財等の銅板工事の第一人者であり、近年では出雲大社の平成の大遷宮に於いても匠の技をいかんなく発揮され、本殿の屋根上にある巨大な鬼板や千木、勝男木なども施工されました。

また、組合活動におかれても平成15年から現在に至るまで島根県板金工業組合副理事長として幅広くご活躍中でございます。

組合員並びに役職員一同心よりお慶び申し上げます。今後も益々ご健勝にてご活躍されますようお祈り申し上げます。

ご夫婦で記念撮影

組合員異動

○代表者変更

4．5　岩谷板金工作所（松江市宍道町佐々布245番地12）代表者が、岩谷和夫 氏から岩谷禎昭 氏へ替わられました。

5．22　有限会社差海鉄工所（安来市恵乃島町113番地10）代表者が、差海則夫 氏から差海秀 氏へ替わられました。

5．30　有限会社掛光鉄工所（邑智郡邑南町中野2430番地5）代表者が、酒井敏郎 氏から酒井紀行 氏へ替わられました。

6．6　浜田工業株式会社（浜田市周布町ロ24番地）代表者が、山下勝己 氏から山下　賢 氏へ替わられました。

6．29　株式会社浅野歯車製作所（松江市矢田町250番地108）代表者が、金崎芳男 氏から橋本　雅 氏へ替わられました。

人事異動

○昇任（平成30年５月１日付）

大久保由紀夫　企画部部長（営業本部参与より）
多野　美和　本部長補佐・鉄鋼営業部部長（鉄鋼営業部次長より）
奥野　耕治　本部長補佐・工機営業部部長（工機営業部次長より）
米津　弘隆　建材営業部課長（建材営業部課長代理より）
錦織　英司　総務部課長（総務部課長代理より）
原田　裕司　総務部課長（総務部課長代理より）
松浦　勇太　鉄鋼営業部課長（鉄鋼営業部課長代理より）
藤原　圭佑　工機営業部課長代理として出雲営業所勤務（工機営業部係長として出雲営業所勤務より）
曽田　達也　商品管理部課長代理（商品管理部係長より）
小田原晴美　鉄鋼営業部係長として内陸倉庫勤務（鉄鋼営業部主任として内陸倉庫勤務より）
福島　康伸　工機営業部係長として中部営業所勤務（工機営業部主任として中部営業所勤務より）
平井　伸久　商品管理部係長（商品管理部主任より）
浜本　昌宏　鉄鋼営業部係長として浜田営業所勤務（鉄鋼営業部主任として浜田営業所勤務より）
田村　有輝　商品管理部主任
佐々木翔平　商品管理部主任として浜田営業所勤務

○異動（平成30年5月1日付）

秋鹿　優也　建材営業部（商品管理部より）
春日奈穂子　建材営業部係長（中部営業所係長より）

○定年により嘱託（平成30年6月1日付）

小川　正幸　60歳到達により嘱託職員とし、建材営業部参与及び㈱鐵工会取締役

○退職（平成30年5月31日付）

湯浅　浩史　工機営業部
湯浅　礼子　建材営業部

平成30年度　永年勤続表彰

平成30年度永年勤続表彰（島根県中小企業団体中央会主催）が行なわれ、当組合からも永年勤続従業員として右記の4名が表彰状並びに記念品を受賞しました。

これを期に益々自愛の上業務に精励され、組合員への奉仕と組合の発展に寄与されることを希望します。

島根県中小企業団体中央会　会長表彰

多野　美和（鉄鋼営業部）　30年以上勤続
秋鹿　真一（中部営業所）　30年以上勤続
浜村　修司（建材営業部）　30年以上勤続
田中　武志（商品管理部）　30年以上勤続

「ノー残業デー」実施のお知らせ

当組合では業務の効率化、法遵守の推進及び、職員のワークライフバランス（仕事と生活の調和）向上を目的として、「ノー残業デー」を実施する事と致しました。

平成29年５月より、月に２日程度実施致しております。実施日につきましては、月ごとに都度お知らせいたします。

「ノー残業デー」当日は、職員は原則として、就業定時刻（午後５時30分）に退社致します。

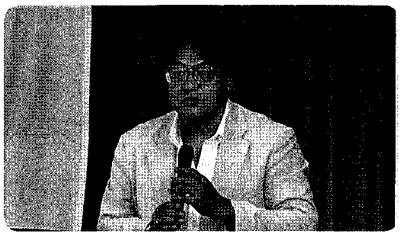
取引先様におかれましては、電話対応・来訪等でご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

組合創立80周年 記念講演会開催

平成30年６月21日（木）午後１時30分より、鐵工会３階大ホールに於いて、組合創立80周年記念講演会を開催しました。

当日は、組合員並びに関係者各位に多数ご聴講いただき、心より厚く御礼申し上げます。

演　題　「ものづくりのＢtoＢにこそ売る工夫を」
講　師　日鉄住金総研株式会社
シニアコンサルタント・研究主幹
倉沢 鉄也氏



講師　倉沢　鉄也氏

《講師紹介》

氏　名　　倉沢鉄也（くらさわ　てつや）
略　歴　　1969年生まれ。東大法学部卒。

放送と通信の融合にともなう情報産業ビジネスの進展と、メディアライフスタイルの変化を軸にそれらが公共政策や企業のビジネスに与える影響について、幅広く調査研究活動を行っている。

また、並行して道路網、都市交通、ITインフラ整備などの政府長期政策の検討にも関わった。この観点から、自動運転車を含む自動車交通のIT化（ITS）を20年以上にわたり独自の観点で情報発信とコンサルティングを行ってきた。

この帰結として、政府IT政策全分野の評価活動に精通し、市民視点での構造改革のための官民のあり方にも広く言及している。

近年は、日本の素材産業の盲点として「売り方の工夫不足」を指摘。商流と連携の柔軟性を軸に、事業戦略から商品PRまで、考え方の情報発信と現場のコンサルティングを行っている。

1993年　㈱電通総研に入社
以後、調査研究、コンサルティングに従事
2001年　㈱日本総合研究所に転職。
2014年　日鉄住金総研㈱に転職。
シニアコンサルタント・研究主幹として現職に至る。

《講演要旨》

消費者向けに売る工夫をするというのは、コマーシャルを含めて様々ございますが、直接消費者に届かないものであっても、売る工夫というのは必要となってくるのではないでしょうか。というのが本日の講演の趣旨でございます。

まずは世界経済・日本経済について簡単にご紹介すると、大体2019年あたりからどこも少しブレーキがかかるようです。ただ、経済的に見るとものづくりの関係にはあまり響かないように思います。どちらかというと人手不足や若者不足のほうが最大の問題であろうと思います。

日本経済は、世界がブレーキをかけていく中でもあまりブレーキはかからず、消費税増税の影響もそこまで経済に影響を与えないようです。ほぼ今までどおり進んでいく予想です。

では、売り方の工夫というのを実際にどのようにやってきたのかということ、経営者側から見た時に、売り方の工夫で儲けになるのかということに対する端的な世のお話をひとつさせて頂くと、５年程前にある調査会社が年商100億円以上の企業300社に対してとったアンケートの中で、儲かる企業ができていること、儲かっていない企業ができていないことの項目が出て参りました。つまりそこが、儲けるための売る工夫だろうということです。その項目は、「優位性のある新商品が開発できているか」、「付加価値の高い商品の企画ができているか」、他にも「基礎技術の研究開発に力をいれているか」や「製品開発力に自信があるか」「マーケティング力があるか」という項目がありました。聞いてみると当たり前のことですが、その当たり前のことが実践できているかどうかで儲かるか儲からないかが分かれてくるということです。しかし、儲かっている企業でも実践できていない事も出てきました。マーケティングの「効果測定」「知識・スキルの教育」「人的営業活動と連携できているか」等です。年商100億以上となると比較的大きい企業が悩みながら前に進んでいるということが売り方の工夫ということです。

売り方を考えるうえで、世の中には様々な枠組みがあります。STP、SWOT、5-forces等色々とありますが、ご自身に一番合ったやり方で行うことが大事です。

今ある商品の中での売り方の工夫をするという枠組みで整理をしようとした時に、自社を中心にまずは枠組みを考えると自社（B）と顧客（toB）の他にも調達元、競合先や協調先、規制慣習や経済環境といった基本的な枠組みができていることがわかります。

枠組みという考え方を踏まえたうえで、事例を紹介致します。

〈事例紹介〉

(1) 閉じた顧客を組織化、有償サポート、儲けをコミット
業務用印刷機のトップメーカーの場合
「顧客感動企業を目指す」

ただ満足させるだけでなく、感動を与える企業である事を明記している。例えば、ホームページ上の製品説明に、様々な箇所にどういった問題が起こるか、注意点や部品の交換のタイミング等を掲載し「メンテナンス指南書」のようにしているが、これは営業が説明すればいいじゃないか、メンテナンスに呼んでもらえば会社が儲かるじゃないかと思うかもしれないが、複雑な印刷機だとメンテナンス対応だけでも人が足らなくなる程要請が来る。最終的には顧客にメンテナンスを任せるようなっていく。そこで、有償だが顧客の若手技術員を集めてメンテナンスの研修を行う。顧客が自分でメンテナンスできればメンテナンス費用がかからなくて済むようになる。すると、顧客からは社員を育ててくれてありがたいという会社のトップクラスでの繋がりができやすくなり、繋がりができればその会社の抱える問題も見えてくるようになる。そういった顧客を増やしていくと、顧客からもっとこうして欲しいという要望がでてきて、その要望を他の会社で実践することで、感動が生まれる。という仕組みになる。そうなると自分たちで考えなくても顧客からアイデアが来るようになる。

では、様々な売り方の工夫を各会社でされているが、会社の中で誰がこういった事をするのか、というと営業部長さんがおられるとすれば、売り方の工夫だと確かに営業部長さんの責任で、となるかもしれない。しかし、営業部長さんも自分たちが動くための判断をさらに上へ求める。社長さんからすれば、経営判断となれば自分の責任でやるが、売り方の工夫だと下からの意見を聞いて判断するやり方をとることが多い。

売り方の工夫、マーケティングは企業の戦略のひとつでありますが、マーケティングと聞くと宣伝したり調べたりすればいいのではないかという話になります。確かにマーケティング策のひとつではありますが、相手が欲しい商品を売らなければならないのがマーケティングというのであれば、欲しい商品を相手も自社もわかっていない場合は、戦略構築から行わなければならないし、欲しい商品を相手がわかっているけど、自社がわかっていない場合は調査するしかない。逆になると広告をするしかない、という状態になります。

何を客が欲していて、どう売りたいのかというところまで踏み込むことを「売り方の工夫」と考えたいと思います。

すると、現場で考えなければならないこと、社長さんが判断しなければならないことが見えてきます。

その中で、営業の現場で行える戦略立案もあります。

営業先といっても担当者からその上司、社長と営業を行う方の立場が違えば提供する情報の粒度が違いますし、自社のどういう強みをアピールするのか、営業の仕方は変わってくるはずです。

さらに100社の中の１社なのか、選ばれた２社の中の１社なのか、それとも既に競合先で決定しているのをひっくり返そうとしているのかによっても、戦略は変わってくるでしょう。

その内容によって、現場で行う売り方の工夫なのか、それとも社長の判断する売り方の工夫なのかを判断すればよいでしょう。

世の中のマーケティング戦略や拡販戦略と言っても特別なことは無く、身近にあるということを感じて頂きたいと思います。

聴講風景

～隠れたビジネスチャンスを掴んでみませんか？～

リンカーズのご紹介

リンカーズでは、ものづくり系マッチングサービスを行っており、コーディネーターを通じて大企業のニーズを受注候補に紹介しております。

現在、鐵工会にはコーディネーターが居り、商談まで展開している例もあります。

今回は、候補登録型の紹介をします。組合員が事前登録すると、コーディネーターを通じることなく案件情報を自動的に受け取れる仕組みです。

大企業のニーズ把握にも役立つので、登録をお奨めします。

ご希望の方は、joho@tekkokai.or.jp までご連絡ください。

リンカーズに関する詳細は、

https://linkers.net をご覧ください。

担当：協同組合 島根県鐵工会
企画部　TEL 0852-24-2157

鋼材市況

（６月25日現在）

■概況■

国内の景気につきましては、6月8日に発表された2018年1～3月期の実質GDP成長率（2次速報）は、前期比－0.2%（年率換算－0.6%）となり、設備投資は小幅ながら増加に転じたものの、個人消費や公共投資などが下方修正されたため9四半期ぶりに前月比マイナスから脱することは出来なかったが、今回のマイナス成長は景気回復が維持される中での一時的な動きで、景気の回復は続いていると思われます。

この期についてはそれまで景気をけん引してきた企業部門の輸出の増加が一服し、回復の勢いが鈍っており、3月調査の日銀短観においても大企業製造業・非製造業とも景況感が悪化しているが、労働需給は一段とタイト化しており、5年連続で春闘のベースアップが実現するなど個人消費に結びつく環境は揃いつつあることや、企業の設備投資が底堅く推移していること、東京オリンピック・パラリンピックの建設需要も本格化することなどから景気が大きく崩れることは無いものと思われます。

世界の経済情勢については、減速している地域も一部には見られるものの総じて底堅く推移していると言えます。しかしながら、中東や北朝鮮などの地政学リスクは変わらず存在しており、また、米国トランプ政権の通商政策を各国とも不安視しており、貿易摩擦も懸念されています。

国内の概況としましては、建設関連では東京オリンピック・パラリンピック需要が本格化し、首都圏の再開発案件も活発化しています。自動車関連ではEV化や自動運転に向けての動きは加速しており、変わらず活況な状況となっています。産業機器・工作機・建機も高水準の受注状況となっており、人手不足問題が深刻化していることや働き方改革も後押しとなり、ロボット需要はさらに高まり、底堅く推移している状況です。

鋼材の市況としましては、メーカー各社の値上げ姿勢に変わりは無く、緩んでいた鉄スクラップ価格も底を打ったことや副資材の値上がり、輸送コストの増もあることから、市中動向を見ながら追加値上げを打ち出してくるものと思われます。昨年からの需要情勢は引き続き堅調であることから特殊鋼・磨き材を中心にタイトな状況に変わりはなく、供給に注視が必要な状態が続いています。

■鋼板■（強含み横這い）

国内の薄中板需要は、建機やトラックを含む自動車関連や工作機械といった製造業分野及び、建設・建材分野とも総じて好調に推移しており、コイルセンターの稼働率も高水準な為、店売り分野における引き受けカットを継続するなどタイトな供給状況にあります。足元の市況は、末端実需を喚起するほどのボリュームには乏しく、店売りマーケットは精彩を欠いています。それでも東アジアの鋼材市況が上昇基調にあることに加え、国内外の薄板マーケットを取り巻く需給環境が全般的に底堅い状況です。こうした状況を踏まえ、新日鉄住金は６月出荷相当分からトン５千円の追加値上げを発表しました。今年１月契約分から実施したトン３千円の値上げに続くこととなり、物流費、副原料・資材費などとともにコスト高騰分の転嫁を急ぐ模様です。国内厚板需要は、建築が都市部の再発物件や２年後の五輪開催を控えたインフラ整備工事を中心に鉄骨ファブ大手、中堅クラスが山積みを抱えており、厚板溶断業者は短納期に追われている状況です。また、切板価格は値上げの構えも見せていますが、いまだ積み残しを抱えており売値への転嫁に苦慮しています。このようなことから鋼板類は、メーカーの値上げ基調は変わらず、輸入材も高止まりしていることから値下がりする懸念はなく、強気な姿勢は当面続く見通しです。

■薄板■（横這い）

薄板は、横這いで推移しています。

酸洗鋼板は、自動車生産が徐々に上向いてくる計画である事もあり、扱い筋はあまり量的な先行きを不安視していません。建築関連も先行きに期待感が出ていて、夏場以降の案件が増えてきており、関連する建築金物や厨房製品などの増加も期待できそうな状況になっています。大きな盛り上がりは無さそうではありますが、市場は静かに上向く可能性があります。

電気めっき鋼板は、メーカーの供給にも一時のひっ迫感はないものの、一部では納期遅れも見られ、在庫に過剰感は無い状況です。また需給バランスが相場を押し上げるような雰囲気にはなっておらず、当面値動きに影響を与えそうな材料は乏しい状況ですが、メーカーによる値下げや、安値輸入材の流入も考えにくく、しばらくは横這い推移が続きそうです。

■Ｈ形鋼、一般形鋼■（強含み）

高炉メーカーである新日鐵住金の建材製品を扱う商社・特約店などで構成される“ときわ会”がまとめた5月末のＨ形鋼流通在庫は前月比2.3％増と2ヶ月ぶりの増加となっておりますが、4～5月の荷動きは比較的堅調に推移しており、6月の市中在庫は減少が見込まれます。在庫率は2.42ヶ月で出庫量や在庫規模から見ると、足元の需給にタイト感は見受けられませんが夏場に向けて強まり、夏以降は例年より高い水準が予想されております。需要環境は事務所、工場、宿泊施設などを中心に非住宅向けの着工が好調で、規模の大小を問わず増加傾向にあり、大手・中堅ファブリケーターの繁忙は続いており、地場案件中心のファブリケーターの稼働も上昇傾向にある模様です。

価格については、新日鐵住金が6月契約(7月ロール)分の店売り向けＨ形鋼の販売価格をトン3千円の値上げを発表しております。副資材価格や輸送コストなどの諸コスト増と需給状況を勘案しての判断との事ですが、プロジェクト向けを中心とした需給のタイト感は今後需要の高まりを受け、市中マーケットにも影響を及ぼしそうです。電炉メーカーである日鉄住金スチールやヤマトスチールも同様の要因での値上げを発表しており、相場の押し上げが本格化するとの見方です。

■ステンレス■（強含み横這い）

ニッケル系ステンレスは、相場が一旦落ち着いています。

国内需要は堅調で、業務用厨房や半導体製造装置などのヒモ付は引き続き好調に推移しています。店売りはヒモ付ほどの活況感はないものの、年度初めの端境期をそろそろ抜け、これからは需要が上向いてくるものと思われます。建材やガス機器などの各需要分野も底堅さを維持しており、目先も旺盛な荷動きが見込まれます。

一部国内メーカー材の入荷状況が改善されたものの、需給は依然引き締まっています。

原料高から6月契約も販価を値上げし、来月も続く可能性が高いと思われ、3月契約以降だけでも2万5千円の値上げを実施しているメーカーも散見されますが、店売り相場は反発力に乏しく、上げ一服感が強く、上伸力にも乏しくなっています。

■カラーコイル■（強含み横這い）

化粧鋼板は、先月までの一部メーカーの品薄も解消してきましたが、関東のオリンピックへ向けた再開発や、関西の新規物件などの影響もあり、カラーコイルの動きが活発となっています。住宅着工件数も全国的に前月よりも増えており、薄板を中心に好調な動きとなっています。

価格面においては、決算期を終え一部の鋼板メーカーに

おいて経営改善が進んでおらず、価格に転嫁し、更なる改善を計る動きも出ています。更に薄板のホットコイルの値上げも打ち出しており、夏以降に再度値上げのアナウンスがあるものと思われ、夏場までは現状の価格で推移するものと思われます。

アメリカの輸入関税規制の動きが国内市況に及ぼす影響は不透明ですが、今後の動きを注意深く見て行く必要があると思われます。

■異形鉄筋■（強含み横這い）

異形鉄筋の市況は、引き続き副資材・運送費等の価格の高騰を背景とする製造コストの上昇もあり、強含み横這いで推移しております。

県内においては、公共物件・民間物件とも少しずつ出てきていますが、小規模物件が多く絶対量を満足するものではなく、需要・引き合い共に低調な状況です。

メーカーは、電極、合鉄、耐火物等の副資材コストの高騰により大幅なコスト増の価格転嫁が急務となっており、7月契約分からエキストラを改訂するところもあります。また、7、8月からの夏季定期修理による減産期を迎え、引き続き需要に見合った生産を徹底し需給調整に努めていくことが予想され、先行きに関しては強含み横這いで推移すると思われます。

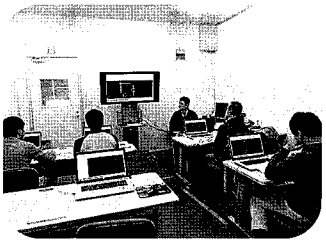
工具市況

切削工具メーカー各社が、6月までで値上げの発表・値上げ実施を行っております。

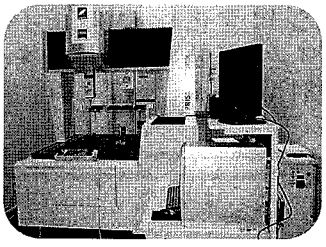
一部、タップの流通在庫が少なく、納期がかかる状態にありますが、その他の研削工具・電動工具などに値上げなどの大きな動きはありません。

今秋、国際見本市が東京で開催される為、それに向けて機械メーカー、工具メーカーはプライベートショーやキャンペーンを企画して新商品をPRし、秋に向けて準備をしています。

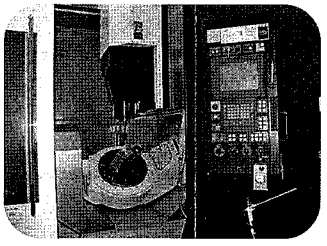
島根ものづくり技術支援センターのご案内



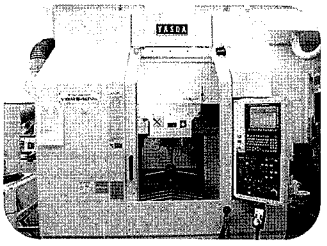
三次元 CAD/CAM システム
MasterCAM



三次元座標測定機
PRISMO Navigator 5
カールツァイス製



5 軸制御マシニングセンター D500
牧野フライス製作所製



立形マシニングセンター
YBM640V 安田工業製

「島根ものづくり技術支援センター」は、島根県内のものづくり企業の技術力を強化することを目的に設置された施設です。

最新鋭の加工・測定設備を備え、設備を実際に触りながらの実践型研修を開催し、更に研修受講者向けに機器開放しておりますので、試作トライアル（実体験）にご活用いただけます。

■機器開放事業

開放機器使用料金［1時間当り］

- 三次元 CAD／CAM システム（MasterCAM）　［700円］
- 三次元座標測定機（PRISMO navigator 5）　［1,000円］
- 5 軸制御マシニングセンター（D500）　［2,000円］
- 立型マシニングセンター（YBM640V）　［1,500円］

ご利用時間：月～金（祝祭日を除く）9：00～17：00

上記以外の日、時間帯の利用もご相談に応じます。

専属の指導員によるマンツーマンでの操作指導も可能です。

■実践型研修（受講料無料）

各設置機器について操作方法習得のため実践型研修を実施。プログラムやオペレーションを習得したい方を対象に操作説明と実習を行います。

開催日程は別途お知らせいたします。

申込み・お問い合わせ先は下記のとおりです。

会　　場：「島根ものづくり技術支援センター」
　　松江市矢田町250－102
　　松江内陸工業団地　島根県鐵工会敷地内
主　　催：協同組合島根県鐵工会
　　お問い合わせ先　TEL（0852）24－2157
協力機関：公益財団法人しまね産業振興財団
　　TEL（0852）60－5114

組合員限定 秘 情報『 2018島根県鐵工会

入場無料!!

鐵の国しまねのものづくり～未来へ向かって!～

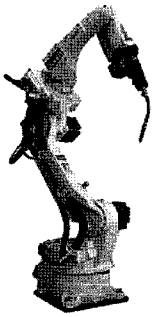
2018 協同組合島根県鐵工会

SHIMANE MANUFACTURING BUSINESS FAIR 2018

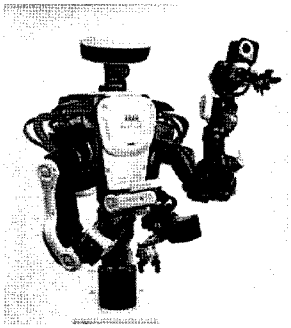
島根ものづくりフェア

9.5(土) 10:00-17:00（1日目）・6(土) 10:00-16:00（2日目）　くにびきメッセ大展示場、小ホール 島根県松江市学園南1丁目2-1

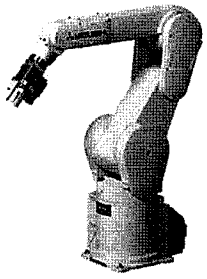
色々なロボット、工作機械等 が来て、スゴイ実演をします！



的確にワーク位置を検出し、曲線やゆがみまでも上手に補正する溶接ロボット ！



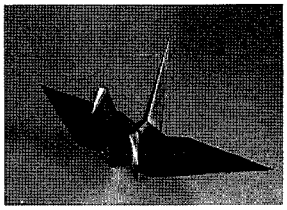
ヒトとロボットの協働。次のステージに進化するヒューマノイド型ロボット「NEXTAGE」！



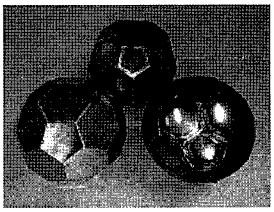
高感度力覚センサー搭載により微小な力加減、力検知を必要とする作業が可能なロボット

鋳造、板金、溶接、ものづくりの楽しさを伝えます！

現代の名工による銅板叩き出しの‘技’をご覧下さい！
出雲大社、松江城にもこの技が使われてます。



全国技能競技大会優勝者が、1枚の正方形の銅板からハサミなしで鶴を折ります。驚きの‘技’！



ステンレスの32面体TIG溶接体験！水圧で膨らませて球体を作ろう！

高校生が製作した溶接小型圧力容器耐圧試験。四角い箱が丸くなりますよ！

ものづくりフェア 』9月5,6日 開催迫る❣

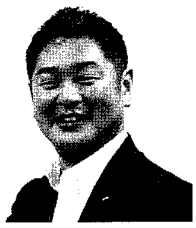
4名の講師の方々による講演は必聴です！

木原明氏
日刀保たたら
村下

「たたら製鉄の
技と精神」
～誠実は美鋼を生む～
日本刀唯一の材料である玉鋼を生み出す、千年以上の歴史を持つ、日本古来の製鉄法『たたら』。現代の技術でも再現不能とされる世界に誇る日本の“ものづくり”を司る世界唯一の村下。『たたら』を通じて行われる『ものづくり』と『ひとづくり』に触れます。

水野和敏氏
日産GTR
開発

「日本のモノ造りと
～その未来の創造」
カルロス・ゴーンから「日本初の世界トップクラスのスーパーカーブランド創造『NISSAN GT-R』」のプロジェクト全ての責任を委ねられ、「人、モノ、金、時間」全てを通常の半分以下でを実現、『ミスターGT-R』と称される。今回は、日本というナショナリティーや文化が持つ「モノ造りの神髄とその未来の創造」について、熱く楽しく語って頂きます。



鈴木滋朗氏
京都試作ネット

「ものづくり中小企業
の強みの創造」
京都機械金属中小企業青年連絡会メンバー中心に、ドラッカーの「現代の経営」をベースとした企業経営に取り組み、ソリューション提供を目的としたネットワークを構築。強みを活かした新たな経営、企業のあり方についてお話し頂きます。

橘内進氏
島根ビジネス
サポートオフィス（タイ）

「世界市場と
ものづくりの未来」
～アセアン市場の実際～
グローバル化に伴い海外との関係はこれからさらに緊密となる中、『ものづくりのこれから』を世界市場の動向を切り口にお話し頂きます。また、アセアンを例に取り海外とビジネスする場合のポイントを実例を交えて御紹介頂きます。

皆さまお誘いあわせの上、おいでください❤

**急告！
タイ王国工業省副局長
パヌワット氏
共同講演決定！**

コマ大戦もこぞってご参加ください！

練習士俵あります
鐵工会も参加します！

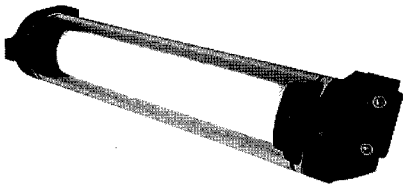
出展組合員など詳しくはHP、パンフレットを！
https://tekkokai.jp

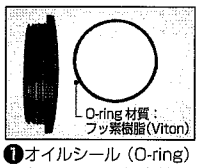
《エコ商品》 充電式・防水型 LED ライト

今回は、日機（株）より発売されております、充電式・防水型 LED ライト（NLBG シリーズ）をご紹介いたします。

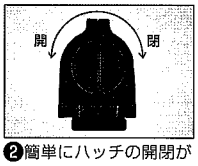
工作機械での加工や、暗所による現場作業の需要が高まっております。本商品は、バッテリ内蔵の防水型 LED 照明で、三段階調光機能が搭載されており、明るさを使い分けることにより電池消費を調整出来ます。また本体には強化ガラス管を採用しており、切削油をはじめ、酸・アルカリ溶剤にも対応します。バッテリー内蔵によりコードレス化を実現し、マグネットによる取付で、機械内・磁気のある鋼材等の任意な位置に取付することが可能です。LED 特有のギラツキを抑え、自然な光を放ち広範囲を照射することができ、目に優しい光を作り、過充電・過放電及び高温に対する保護回路を搭載しており、電池の長寿命化を実現した設計となっております。

工作機械の機内照明で十分な明るさを得られていない時など、省電力商品として期待される商品です。様々な状況にも対応している商品となっておりますので、是非ともご検討・ご用命の程宜しくお願い致します。

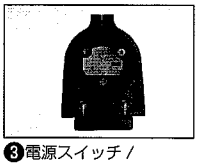




❶オイルシール（O-ring）を2層にし、気密性をさらに高めています



❷簡単にハッチの開閉ができます


❸電源スイッチ／MicroUSB 充電ポート

標準機種一覧表

型　式	電　池	消費電力	全光束	照度(0.5m)	充電電圧	充電時間	点灯時間
NLB03G	リチウムイオン電池 3.7V/1850mAh	3W	300lm	320lx	USB 5V/1A	2.5時間	2時間(H) 5時間(M) 12時間(L)
NLB06G	リチウムイオン電池 3.7V/3700mAh	5.4W	600lm	640lx	USB 5V/2A	2.75時間	

お問い合わせは　(協)島根県鐵工会　工機営業部まで　TEL　0852−24−2529

《エコ商品》 OA フロアシステム【マジックフロア】

今回は、三洋工業（株）より発売されています、置敷式 OA フロアシステムの「マジックフロア」をご紹介いたします。

オフィスでの生産性向上の一翼を担っているのは各種 OA 機器ですが、その使用サイクルは年々短くなり、機器の入れ替えや移設が頻繁に行われているのが現状です。これらの OA 機器に即応し、常に変化するオフィス環境に適応すべく、本製品をご提案致します。

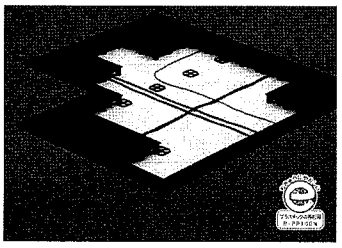
マジックフロアの素材には地球環境に優しく、リサイクル社会の構築に大きく貢献する「再生プラスチック」を使用しています。そして、本工法は敷き並べるだけなので簡単に施工が出来、新築のみならず、事務所のリニューアル工事にも最適です。

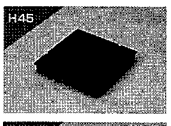
機器の移設、模様替えをお考えのかたは、お気軽にお問い合わせ下さい。

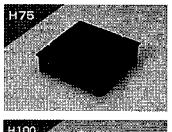
快適空間の創造
三洋工業株式会社

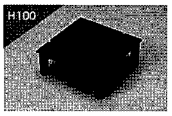
特　長

簡単施工　最適床高　十分な配線容量
軽量部材　エコ素材　安心のエコマーク商品









お問い合わせは　(協)島根県鐵工会　建材営業部まで　TEL　0852−24−2531

新商品紹介　遠隔指示・作業支援システム　BT-WorkRemote

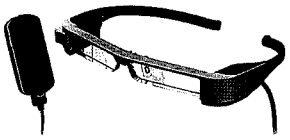
今回は、デジタル総合印刷（株）とエプソン販売（株）より発売されております、遠隔指示・作業支援システム　BT-WorkRemote をご紹介いたします。

遠隔地にいる管理者とコミュニケーションを取りながら、問題を解決する手法として、この遠隔指示・作業支援システムを取り入れることにより可能となります。

PC にソフトを導入し、指示者であるオペレーターが、作業者に遠隔で作業指示が行えるという商品です。作業者は、指示者が PC 上で作業状況を確認できるよう、専用のゴーグル「スマートグラス」を耳にかけ作業を行います。

近年、全国的に人材不足の中、このような IoT・AI 等の技術を活かした製品の需要が高めってきています。現場で発生する突発的な事象にも柔軟に対応でき、作業時間の短縮が図れる商品となっております。是非とも、ご検討の程よろしくお願いします。

MOVERIO BT-300



BT-300
オープンプライス

「視聴」から「体験」へ。映像の楽しみ方がひろがる。
映像視聴やドローンの撮影動画のチェックに

お問い合わせは　(協)島根県鐵工会　工機営業部まで　TEL　0852－24－2529

中国・四国ウエルディングフェスタ2018のご報告

5月19日（土）コンベックス岡山において中四国最大規模の「中国・四国ウエルディングフェスタ」が盛大に開催されました。大変ご多忙の中、当組合からもたくさんの方々に参加して頂き、誠にありがとうございました。

6回目の開催となる展示会は「情熱」をテーマに出展メーカー150社超の溶接機器・産業機器メーカーのなか行われ、溶接機や溶接ロボット、溶接材料、レーザ加工機、自動化装置など最新鋭の機器や技術を多数展示・実演されました。各出展メーカーの方々と組合員の方々がお話出来る良い機会となると同時に私共にも良い勉強の場となり、組合員の皆様に新技術、新製品のご提供していけるようより一層努めてまいりますので今後もご支援、ご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

（鉄鋼営業部／高井一樹）

第42回　米子どてらい市のご報告

去る 6 月16日（土）～ 6 月18日（月）の 3 日間、米子産業体育館特設会場において第42回「2018米子どてらい市」が盛大に開催されました。

参加メーカー133社、主催店10社、御来場者数2930人と今年も連日賑わいのある展示会になりました。主催店であります当組合におきましても、梅雨時期でありながら、天候にも恵まれ、多数の皆様に御来場を賜わり、また御成約をいただき誠にありがとうございました。

どてらい市は、工具類をはじめ、産業機械など普段職場で使用するものから、家庭装飾品、家電などの生活関連商品まで幅広く展示され、御来場者を飽きさせない出展形態となっていました。今年は出展メーカー数も約10社増えており、より多くの展示が施されておりました。最新工具などのご提案の場として実際に商品を見て触れていただきながら、各出展メーカーの方々とご来場者の方々がお話できる良い機会となると同時に、私共主催店側の良い勉強の場にもなりました。

3 日間にわたる「米子どてらい市」に参加し、組合員の皆様へ新製品、新技術の情報を提供できるよう日々努力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜わりますようお願い申し上げます。

（工機営業部／藤原圭佑）

テープカットの様子

賑わう会場の様子

青年部会の活動から

協同組合島根県鐵工会青年部会

【オープン勉強会の開催】

６月22日（金）午後６時、松江テルサ 研修室において、青年部会オープン勉強会を14名の出席者で開催致しました。

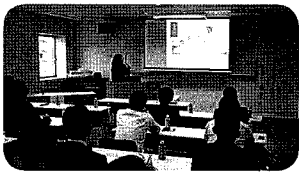
≪演　題≫　提案のための「合意形成力」を身につける！
～組織改革を円滑に行う方法～
≪講　師≫　株式会社アテナ
主席研究員　上田　泰子　氏

今年１月に「島根県鐵工会に関するアンケート」を部会内で行いました。今回、この結果を基にした勉強会を行い、青年部会として組合への提案を会員で考える機会としました。勉強会では、㈱アテナの研究員として調査・分析・政策提言、計画策定に携わっておられる上田泰子氏をお招きし、アンケート結果の説明や、自由意見の分析結果など説明を受けました。また、合意形成を進めていく上で、現在の状況や問題を正確に把握する事や、自由意見を分析する方法などを学びました。

その後は懇親会も開催し、親睦も深まり充実した例会となりました。

福島会長あいさつ

講師　上田　泰子 氏


聴講風景

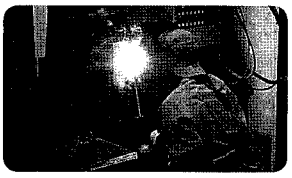
××

平成30年度（第57回）溶接技術競技会島根県大会 兼 （第64回）全国溶接技術競技会島根県予選開催

主催　島根県溶接協会　　後援　（一社）日本溶接協会　中国地区溶接技術検定委員会

去る６月10日（日）ポリテクセンター島根（松江）に於いて、第57回溶接技術競技会島根県大会を開催いたしました。参加企業は11社で、被覆アーク溶接の部６名、炭酸ガス半自動溶接の部11名の選手が出場され、中板（９mm）立ち向きＶ型開先（邪魔板付き）・薄板（4.5mm）横向き溶接に日頃から培われた技術、技能を発揮して優勝を目指し競技が行われました。事故もなく盛会裡に終了致しました。参加された選手の皆様及び協賛を頂きました会員各位のご協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。

炭酸ガス半自動溶接の部


被覆アーク溶接の部

競技状況

尚、厳正なる審査を外観、Ｘ線（６月28日）、曲げ試験（7月19日）を行い総合評価の後、最優秀者（島根県知事賞）が決定致します。

また、各部門の最優秀者は来る10月21日（日）山口市で開催されます第64回全国溶接技術競技会に島根県代表として全国１位を目指して出場されます。

出場選手・審査委員

出場選手名簿

種別 ＼ 企業名	被覆アーク溶接の部 氏名	炭酸ガス半自動溶接の部 氏名
日立金属㈱安来工場	榮　謙太	
㈱日立金属安来製作所	宇山　雄人	
	天場　直樹	
㈱　コ　ダ　マ	大森　陽介	原　高広
		石井　隼斗
㈱　矢　田　製　作　所	野村　尚哉	柘植　博映
中　尾　溶　接	中尾　正幸	
㈱　藤　原　鐵　工　所		石原　直人
		平野漱二郎
出　雲　鉄　工　㈱		川西　豪
㈱　産　機		渡部　樹
		田浪　章
島　根　自　動　機　㈱		加納　修平
三　共　鋼　機　㈱		落合慎太郎
日　昇　鋼　機　㈱		山根　怜実

関連団体通常総会報告

協同組合島根県鐵構工業会（理事長　高橋伸和）

協同組合島根県鐵構工業会は、去る６月1日(金)、松江市の松江エクセルホテル東急に於いて平成30年度(第30回)通常総会を開催した。

総会では提出議案がすべて承認され、事業計画として全構協中国支部会活動、教育研究事業、青年部会支援等が確認されました。

役員改選があり、理事長に藤井実氏（㈱志田原鉄工代表取締役)、副理事長に高橋伸和氏（出雲鉄工㈱ 代表取締役)、岡崎純二（建鉄工業㈱ 代表取締役)、専務理事に内藤輝一氏（内藤鉄工㈱ 代表取締役）が選出されました。

なお、改選された新役員の方々は次のとおりです。

理事長	藤井　実	(㈱志田原鉄工	代表取締役)
副理事長	高橋　伸和	(出雲鉄工㈱	代表取締役)
〃	岡崎　純二	(建鉄工業㈱	代表取締役)
専務理事	内藤　輝一	(内藤鉄工㈱	代表取締役)
理事	山根　廣志	(有)山根鐵工	代表取締役)
〃	森広　幸吉	(三共鋼機㈱	代表取締役)
〃	須田　巧	(有)丸須鐵工所	代表取締役)
〃	江角　良人	(有)江角鉄工所	代表取締役)
〃	桑原謙二郎	(㈱光技研	代表取締役)
監事	原　弘至	(有)新川鉄工	代表取締役)
〃	長谷川　健	(有)三昭技研	代表取締役)

島根県銑鉄鋳物工業組合（理事長　重親　守）

島根県銑鉄鋳物工業組合は、去る5月16日(水)、(協)島根県鐵工会本部において平成30年度通常総会を開催し、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、役員改選など提出議案を原案どおり承認可決されました。

任期満了に伴う役員改選の結果、理事長に重親　守氏(ヤンマーキャステクノ㈱　常務取締役)、副理事長に蓮井良信氏（㈱ダイハツメタル　常務執行役員)、三好洋平氏(ヒラタ工業㈱　代表取締役)、専務理事に笹永浩志氏(オーエム金属工業㈱　代表取締役）が選出されました。

事業計画では、安全衛生事務局交流会の開催、島根県鋳造技士会の設立についてなどが確認された。

総会後、公益財団法人島根県環境管理センターより最近のクリーンパークいずもの事業概要について説明が行われました。

なお、改選された新役員の方々は次のとおりです。

理事長	重親　守	(ヤンマーキャステクノ㈱ 常務取締役)
副理事長	蓮井　良信	(㈱ダイハツメタル 常務執行役員)
副理事長	三好　洋平	(ヒラタ工業㈱　代表取締役)
専務理事	笹永　浩志	(オーエム金属工業㈱ 代表取締役)
監事	児玉　泰州	(㈱コダマ　代表取締役)

松江鋼構造協同組合（理事長　野元利實）

松江鋼構造協同組合は、去る５月18日(金)、(協)島根県鐵工会本部において平成30年度通常総会を開催し平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、役員改選など提出議案を原案通り承認可決されました。事業計画では引き続き共同受注、教育研究を重点事業として取組むことが承認されました。

なお、改選された新役員の方々は次のとおりです。

理事長	松尾　浩志	(松和鉄工㈱	代表取締役)
専務理事	児玉　泰州	(㈱コダマ	代表取締役)
理事	野元　利實	(㈱産機	代表取締役)
〃	山口　豊	(有)親共鉄工所	代表取締役)
〃	福島　伸光	(有)福島造船鉄工所	代表取締役)
監事	石川　澄男	(有)石川鉄工	代表取締役)

協同組合島根県鐵構工業会　青年部会（会長　酒井紀行）

島根県鐵構工業会青年部会は、去る５月19日(土)松江労働会館に於いて第33期の通常総会を開催し、第32期事業報告並びに第33期事業計画が承認、決議されました。

第33期事業計画は下記３項目

1．青年部収益事業の実施
2．全員参加の視察研修の実施
3．他団体との交流行事への参加

また、任期満了に伴う役員改選では、会長に桑原謙二郎氏（㈱光技研　代表取締役)、副会長に勝部聡士氏（出雲鉄工㈱　取締役営業部長）が選出されました。

総会後は松江市内で懇親会を開催し、技術講習会や全構協青年部中国ブロックの取組等の情報交換をするなかで親睦を深められました。

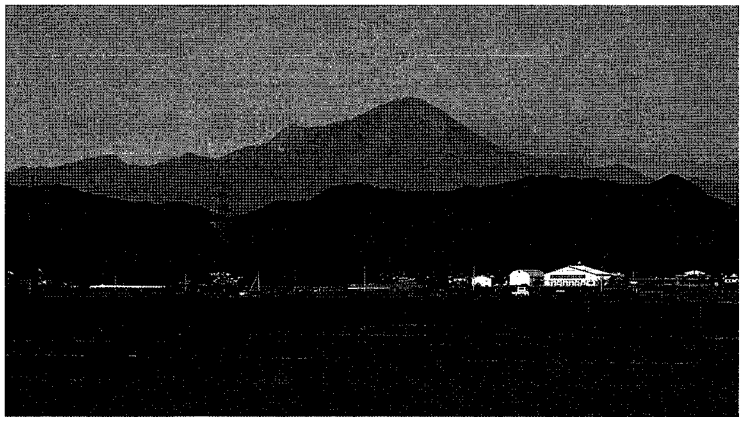
なお、改選された新役員の方々は次のとおりです。

顧問	酒井　紀行	(有)掛光鉄工	代表取締役)
会長	桑原謙二郎	(㈱光技研	代表取締役)
副会長	勝部　聡士	(出雲鉄工㈱	取締役営業部長)
幹事	石川　康治	(有)石川鉄工	専務)
〃	岡崎　健悟	(建鉄工業㈱)	
〃	山根　雅彦	(有)山根鐵工)	
監事	川上　晴己	(三共鋼機㈱)	

こんなにあるのか郷土の遺産

㊱ 大山さん —大山開山1300年祭—

島根県観光推進協議会委員
風土記を訪ねる会代表
山陰万葉を歩く会会長
川島　芙美子



島根県安来市の能義平野から望む「出雲富士」(大山)

松江大橋から、母が「あれが、出雲富士だよ」と教えてくれ、こんなに美しい山があるんだと、子供心に思った、あの雄姿は今も目にやきついている。

その後高校の時、恩師から「泊りにいらっしゃい」といわれ、「大山口」駅で下り、迎えにいらした恩師と二人で歩きながら見た、満天の星の大山も忘れられない。

標高1,712m、『出雲国風土記』の「くにびき神話」では「火神岳」と名づけられ、古代から航海の目印となった山——「大山さん」は、今年開山1300年祭を迎える。

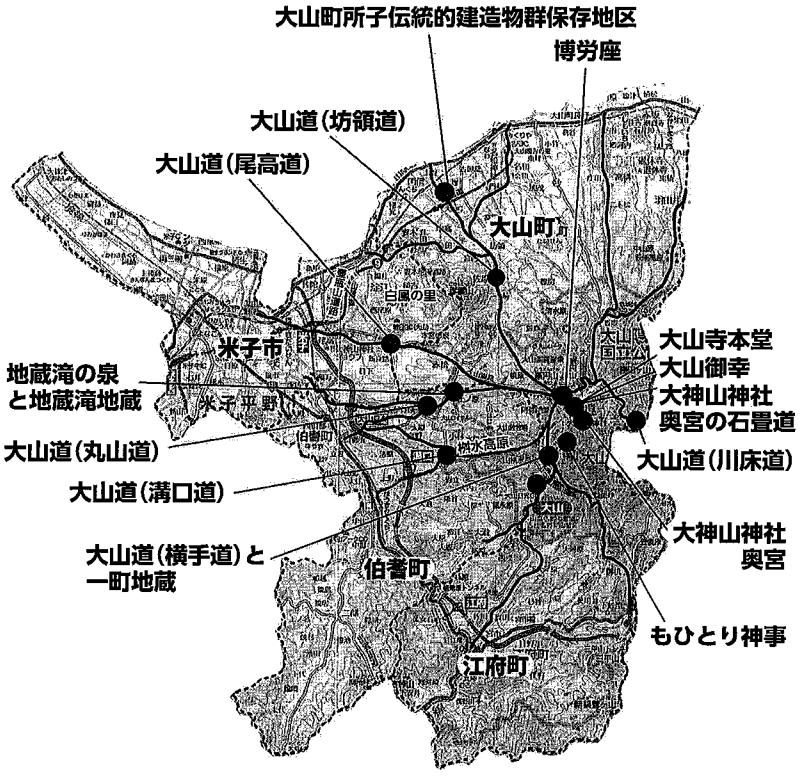
日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」にも指定されている。

山陰随一の名山で、そこからもたらされる恵みとその広さ、その深さから、地元では「大山さん」と親しまれている。

先ほどの恩師の家は、国の重要文化財「門脇家」で現在は国選定の（伝統的建造物群保存地区）となり、牛繋ぎ石や牛馬万人供養塔などが残り、博労座を中心に日本三大牛馬市といわれた「大山さん」の広さがわかる。

大山寺の信仰の広さは、参拝者や牛馬市に参加する人畜の通り道が四通八達していたことでも知られる。主な「大山さん」への道は、川床道（倉吉市より）坊領道（淀江町より）尾高道（南部町より）横手道（山陽から）の四線で、一町ごとに地蔵菩薩を安置し、道標としている。

「大山寺縁起」によれば、創建当時は、この四道には山王と仁王を置かれたという。



世の悪を一切焼きつくし、足腰を治す烏枢渋摩明王

川床道の東口を守る烏枢渋摩明王は、一見するに価する。別名、金剛夜叉といわれ、憤怒・怒髪天をつき、一本一本ノミで彫り込まれた髪の毛に信仰の深さがあり、今でも香華が絶えない。

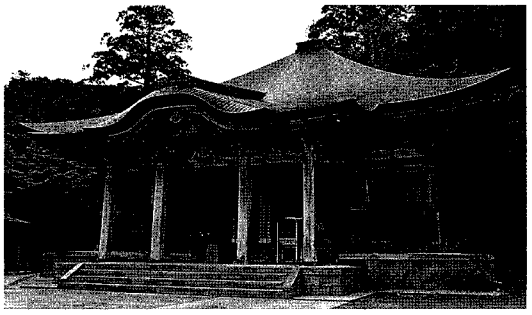
横手道もお勧めである。桝水高原の中腹を横に通る道で、春・秋には必ず歩きたくなる。ダイセンミツバツツジ、フタリシズカ、キセルアザミ、ノリウツギ、マツムシソウ、ウメバチソウ、オタカラコウなどの山野草が出迎えてくれる。少し広い道で水平に歩く道なので、難なく、毎年に花々に出会うことができる。

大己貴命を祀る大神山神社

「桝水」とは年中、「桝」のように水が湧き出る意味なのだが、大山周辺には、千年程地下に潜ったミネラル豊かな湧水がある。天の真名井、本宮の水、白鳳の里、壷瓶山、地蔵滝、清浄泉、大神山神社奥宮、犬狭水、清水の命の水、天皇水などである。豊かな「食」を保証する水である。

ぜひ、一度行って、飲んでみて、また、近くの特産物を食べていただきたい。命が蘇えることうけあいである。

大山寺は、「伊呂波字類抄」によれば僧徒三千人を越えたと記されている。比叡山延暦寺系統で後鳥羽上皇の皇子（後の天台座主・道覚法親王）の伝領管轄とされ、官軍との因縁も深かったとされる。有名な武蔵坊弁慶ゆかりの寺は、大山寺、清水寺、一畑寺、鰐淵寺などで、すべて比叡山系統である。


国の重要文化財阿弥陀如来を祀る大山寺

大山寺の由来は、718年、出雲国玉造の里の依道という猟師が金の狼を追って大山まで行くと、狼は、修行者に変り依道を地蔵に会わせる。そこで依道は金蓮上人となり、寺を開いたのである。それから1300年を経ている。

山陰の名山、大山から三瓶山一帯は、全国でも有数の砂鉄埋蔵地帯である。

大江山の酒呑童子を切った刀は「伯耆国刀鍛冶安綱」作といわれ、最近もっと古い伯耆太刀が奈良の春日大社から発見された。

日南町にも刀鍛冶の名がついた地名もあり現在の名刀工は、奥出雲町や庄原市にいらっしゃる。

「大山さん」の恵みは、古代から現在まで出雲・伯耆を中心に山陰のくらしの源となっている。大山開山1300年祭のコンセプトは『調う』である。これを機会に、体・心を調える力を見直してみたいと思う。

初秋に桝水高原に群生するマツムシソウ

全国建築板金業者大会へ参加

第70回全国建築板金業者宮城大会が、去る５月17日(木)に宮城県仙台市の「夢メッセみやぎ」を会場として開催されました。

島根県からは総勢34名で参加し、全国から3,500名を超える参加者が集う盛大な大会となりました。

大会前日の５月16日に、出雲空港からこの春に新規就航したフジドリームエアラインの直行便にて仙台空港へと飛び、貸切バスにて日本三景の松島観光をしました。その夜は「伊達の牛タン本舗」で夕食を済ませ、仙台の賑やかな夜の街へ出かけられました。中には本場の牛タンをもっと堪能しようと有名牛タン店を'はしご'された強者も居られたようです。

翌日の大会当日は、たまたま会場入りをするタイミングで、あいにくの雨模様となり、会場前で記念撮影をするのに苦労する場面もありました。

大会会場前にて記念撮影

式典では、石本大会会長の挨拶で、「東日本大震災が発生した７年前の全板青森大会に於いて全板連理事長を受けた。その時からずっと、第70回の記念大会は復興記念大会として仙台で行いたいと強い想いを持っていた！」と、震災復興にかける熱い想いのこもった挨拶がありました。

表彰では、当組合からは出雲支部の加藤　勉さん、大田支部の藤原正治さんが組合活動に尽力されたことが評価され、組合功労賞を受賞されました。

また全国建築板金競技大会、技能競技の部に於いて松江支部の川角和久さん（㈲天野鈑金工作所従業員）が全国第４位の好成績を収められ富士宮市長賞を受賞されました。この場を借りて改めてお祝い申し上げます。

式典の後は昼食を摂り、隣接している展示会場に赴き、板金業界に関わる最新の機械、工具、材料などなど。雨上がりの蒸し暑い中ではございましたが、皆さん熱心に見学、情報収集、ご購入されておられました。

午後２時頃に大会会場を後にして、伊達正宗公が祀られている「瑞鳳殿」の荘厳な雰囲気を感じながら観光し、その後、鳴子ダム、鳴子こけし資料館を訪れて、その日の宿、鳴子温泉「鳴子ホテル」へと到着しました。

「瑞鳳殿」の前で記念撮影

鳴子温泉では、銀のブレスレットが化学反応で真っ黒に着色されてしまう温泉トラブル？ がありましたが、それ程に良い泉質の温泉に入り疲れを癒すことができました。

最終日は、平泉観光で、毛越寺、中尊寺を奥州藤原氏の文化を感じながら観光しました。

その後、仙台空港から大阪伊丹空港経由で、出雲空港へと帰りました。

この度の二泊三日の研修旅行を全員無事に過ごす事ができましたのも、皆様方のご協力があってこそ、と深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

なお、来年の第71回の全板大会は、高知県に於いて開催されます。

多くの板金組合の組合員・並びにご家族、従業員の皆様方のご参加をお待ちしております。

島根県板金工業組合　事務局

損害保険　募集業務についてのご案内

三井住友海上火災保険㈱代理店　株式会社鐵工会は、専門性の高いサービスを提供するため、2016年４月よりセーフティサポート㈱と保険の業務提携を行っております。

今後、組合員様のリスクマネジメントや各種保険相談、組合員の従業員様からのライフプランに関する各種相談や事故相談など、保険業務はセーフティサポート㈱と共同で対応させて頂きます。

なお、各種相談等は、株式会社鐵工会または直接右記セーフティサポート㈱にお問い合わせ下さい。

三井住友海上火災保険株式会社　代理店
株式会社鐵工会　代表取締役　松本吉郎
保険担当　國光洋志

◇業務提携先
三井住友海上火災保険株式会社
AAA 代理店　セーフティサポート株式会社

松江古志原店：松江市古志原町３－１－７（松江工業高校前）
TEL：0852－59－3474　担当：乙部浩二

松江西津田店：松江市西津田2－9－15
TEL：0852－31－7171

大田店　：大田市大田町大田口984－5
TEL：0854－84－0380　担当：品川和樹

浜田店　：浜田市黒川町4196
TEL：0855－25－5320